

# 令和5年度 寺岡小学校 4学年 教育プラン

## 学校教育目標

心豊かで 自ら学び たくましく生きる子供の育成

めざす子供像

### 自ら学び続ける子供

<育てたい資質・能力>

- ① 学び合うことができる
- ② 人・こと・ものとの関わりを通して課題解決に向かう
- ③ 生活や他者と結び付けて学習を発展させる

### 明るく思いやりのある子供

<育てたい資質・能力>

- ① 自他の良さを知っている
- ② 相手の気持ちを考えた行動がいつでもできる
- ③ 互いを認め合い、協力・協働ができる

### 心身ともにたくましい子供

<育てたい資質・能力>

- ① 守るべき約束やルールが分かる
- ② 健康・安全に気を付けて生活をする
- ③ あきらめずに挑戦する(◎)

<重点的な取組>

- ①相手の考えを理解させるために、学び合いの基礎として「話をよく聞くこと」「よく考えること」を大切にさせる。(◎)
- ②総合的な学習の時間や体験活動を重視し、互いに関わり合ったり、考えを認め合ったりする活動を意図的に取り入れる。
- ③学習後の振り返りを通して、学んだことを次の学習に生かしていく姿勢を育てる。

<重点的な取組>

- ①道徳の授業における「心ノート」の活用を通して、自分の良さに気付かせていく。
- ②気持ちの良い挨拶を通して、相手意識を高めていくようにさせる。
- ③学級・学年の一員として、みんなのためになる活動に力を合わせて取り組ませることで、友達の良さに気づき、児童が達成感を味わいながら、互いに協力できるようにさせる。(◎)

<重点的な取組>

- ①守るべきルールやきまりを明示し、きまりを守って行動できるようにする。また、定期的に振り返りを行い、意識を高めていく。
- ②校庭や寺山での外遊びを推奨し、体力の向上を図るとともに、健康的な生活を送れるよう促す。
- ③互いを認め合う学級の雰囲気を作ることで、新しいことや困難なことにもあきらめず挑戦しようとする姿勢を育てる。(◎)

協働型学校評価の重点目標

【目標を持ち、挑戦する子供の育成】

学習場面で

人との関わりで

ねばり強く